

ユーザーマネージャ設定確認手順

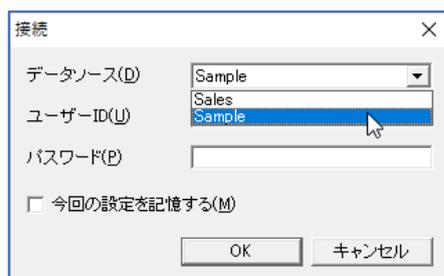
イースト株式会社
SkyLink サポート
2021年1月

ユーザーマネージャを使用する為に各種設定を行っているが、「上手く動作していない」、「正しく設定されていないのではないか」というお問合せをいただくことがあります。

一般的な設定を正しく行った場合、SkyLink の起動時の接続ダイアログはデータベース別の接続ダイアログから、次のような「データソース」を選択するダイアログに切り替わっている筈です。



また、「データソース(D)」横のコンボボックスの[▼]をクリックするとデータソースリストが表示されます。(設定ファイル[sud ファイル]に登録した「データソース」です)

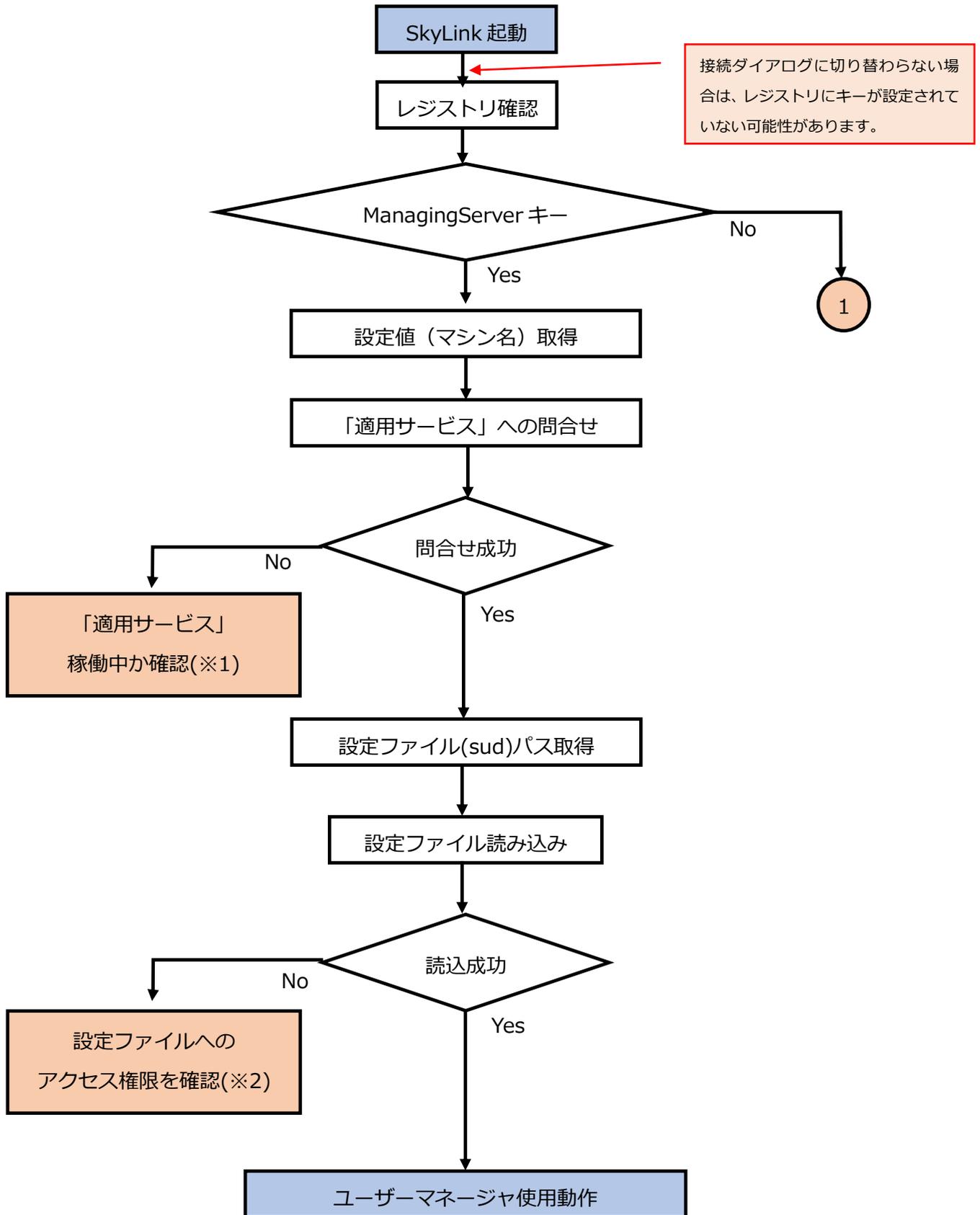


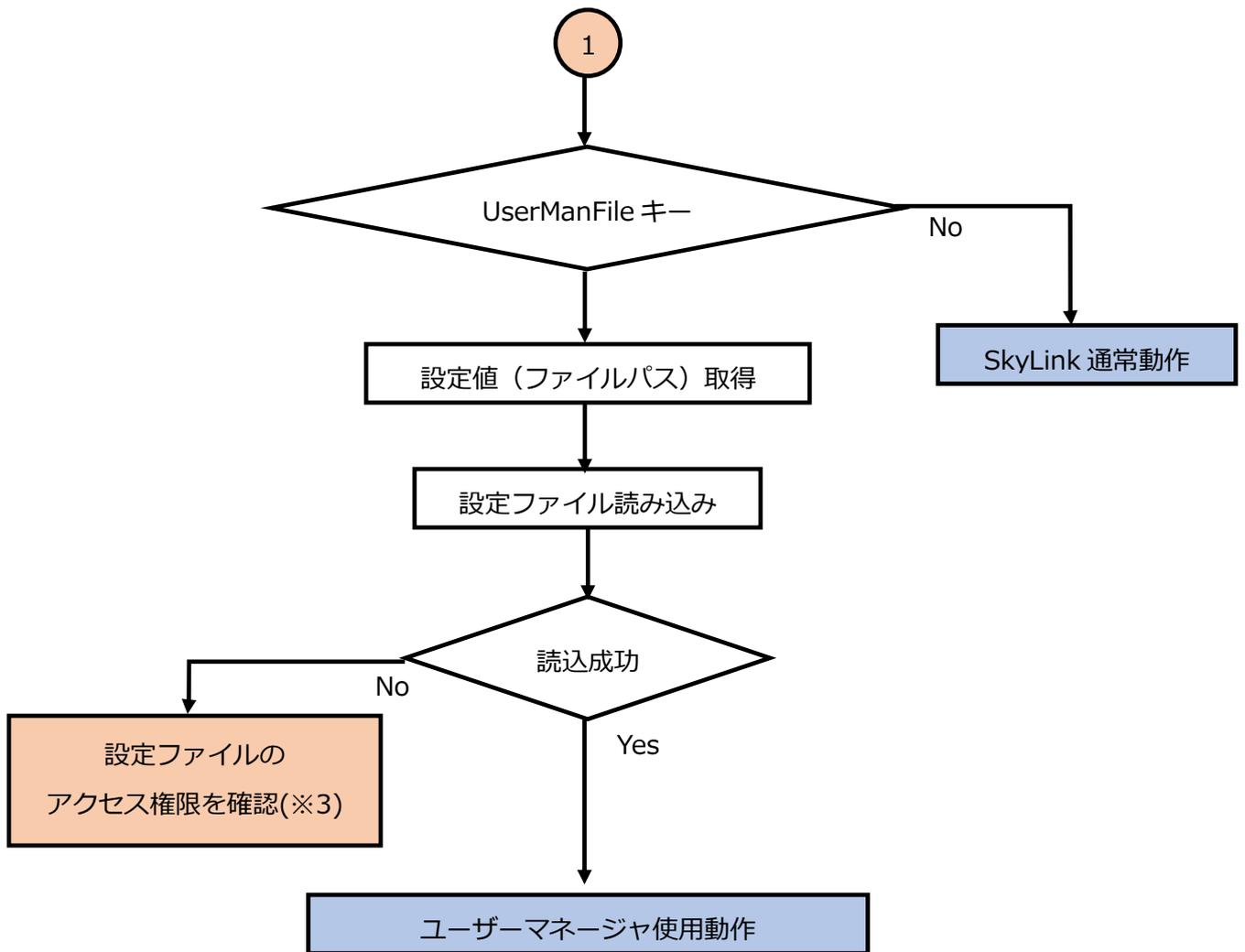
接続する「データソース」を選択して登録した「ユーザーID」「パスワード」を入力して「OK」をクリックして接続し、作業が開始されます。

この時、“**接続ダイアログに切り替わらない**”という場合や、“**コンボボックス内に表示されない**”という場合は、各種設定が正しく行われていない可能性があります。

次ページから示したフローチャートを基に何処の設定が行われていないかを確認してみてください。

ユーザーマネージャ動作確認フロー





※1 「適用サービス」稼働中か確認

- (1) ManagingServer で指定したマシンで「適用サービス」を設定しましたか？
- (2) 「適用サービス」を管理者として実行しましたか？
- (3) 「適用サービス」を実行した際に “サービスの再起動を行います。よろしいですか？” は表示されましたか？
- (4) サービス用マシンは、ユーザーマシンからアクセス可能ですか？

※2 設定ファイルへのアクセス権限を確認

- (1) 「適用サービス」で設定した sud ファイルはユーザーからアクセス（読取）可能ですか？
- (2) sud ファイルは他のアプリケーションで使用中ではないですか？

※3 設定ファイルのアクセス権限を確認

- (1) sud ファイルはユーザーからアクセス（読取）可能ですか？
- (2) sud ファイルは他のアプリケーションで使用中ではないですか？